



いばらきエリア情報

県北・県央・鹿行・県南・県西の5つの地域から
フレッシュな情報をお届けします。



県南情報

もみじまつり期間中のイベント開催日には野だて茶会やガマの油売り口上、また、11月7日からの毎週土・日・祝日にはケーブルカーの夜間運行ともみじのライトアップが楽しめます。紅葉の見ごろは11月中旬で、ロープウエーやケーブルカー沿線、筑波山神社境内の素晴らしい紅葉は訪れた人に感動を与えます。筑波山ロープウエーでは、来年1月まで「夜の筑波山空中散歩～スターダストクルージング～」を開催中です。星空と関東平野に広がる夜景は遮るものがなく絶景のポイントです。

第7回筑波山もみじまつり [期間] 11月1日(日)～30日(月)

ケーブルカー夜間運行×もみじライトアップ

[期間] 11月7日(土)～29日(日)の毎週土・日・祝日 ※荒天中止
[運行時間] 17:00～20:00(20分間隔) [料金] 大人往復1,000円 ※小学生以下無料
※当日の問い合わせ:筑波観光鉄道(株) ☎029(866)0611

ロープウエー 夜の筑波山空中散歩

[期間] 22年1月までの毎週土・日・祝日(年末年始除く) ※荒天中止
[運行時間] 17:00～21:00(20分間隔) [料金] 大人往復1,000円 ※小学生以下無料
※当日の問い合わせ:筑波観光鉄道(株)つつじヶ丘駅 ☎029(866)0945



☎ 社団法人つくば市観光協会 ☎029(869)8333

詳しくは

県西情報



第4回古河菊まつり

古河菊まつりはふるさとの秋を彩る伝統行事として、今年も古河市ネーブルパークで開催されています。会場内に展示される菊は愛好家たちが丹精込めて育てた約1,300鉢。大輪の花を咲かせる「益養」や所狭しと咲き誇る「総合花壇」など、色とりどりの菊花が趣向を凝らして展示されています。また、菊の即売会も行われており、日曜・祝日には「菊むすめ」が会場でお待ちしています。

日時:10月27日(火)～11月23日(月・祝)
9:00～16:00

場所:古河市ネーブルパーク 古河市駒羽根620

※期間中はポニー牧場もオープンしています。
※駐車場が混み合いますので、乗り合わせなどにご協力ください。



☎ 古河市観光物産課 ☎0280(92)3111

袋田の滝ライトアップ『奥久慈大子秋の美観瀑!』

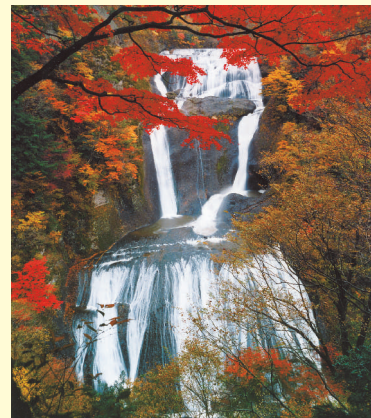
奥久慈大子の名瀑「袋田の滝」は、新緑・清涼・紅葉・氷瀑と四季折々に異なる表情が魅力の茨城県を代表する観光スポットです。特に秋は紅葉が素晴らしく、県内外から多くの観光客が訪れます。

従来の観瀑台からはごう音とともに眼前に迫る迫力ある滝が、さらに、昨年オープンした新観瀑台からは滝の全景を見ることができます。

また、今年は秋の観光シーズンに合わせて、ライトアップを実施します。ゆっくりと紅葉を觀賞したあと、ライトアップされた滝の魅惑的な世界をお楽しみください。

ライトアップ実施日と時間のご案内

実施日	時間
11月1日(日)・2日(月)・7日(土)・14日(土)・21日(土)・22日(日)・28日(土)	17:00~20:00



問 大子町企画観光課 ☎0295(72)1138 大子町観光協会 ☎0295(72)0285



水戸藩開藩400年記念事業

水戸藩初代藩主徳川頼房公が水戸に入府して400年目を迎えることを記念し、水戸市ではさまざまなイベントが開催されています。特に11月はイベントが盛りだくさんです。



水戸藩開藩400年フェスティバル、物産展

[日時] 11月21日(土)~24日(火) 10:00~16:00(最終日のみ15:00まで)

[場所] 県三の丸庁舎広場 [内容] 地域の伝統芸能や音楽などのステージイベントや、水戸藩ゆかりの都市の特産品などを一堂に会した物産展を開催

水戸藩開藩400年記念シンポジウム

[日時] 11月21日(土) 10:30~12:00 [場所] 水戸芸術館

[内容] 彦根井伊家、高松松平家、水戸徳川家の御当主をパネラーにシンポジウムを開催

問 水戸藩開藩400年記念事業実行委員会(水戸市観光振興課内) ☎029(232)9189

ケースデンキスタジアム水戸で水戸ホーリーホックを応援しよう

新装なったスタジアム(水戸市小吹町)で、ぜひご覧ください。

今シーズンのホームゲーム

開催日	キックオフ	対戦チーム
11月 8日(日)	12:30	ベガルタ仙台
11月22日(日)	16:00	愛媛FC
12月 5日(土)	12:30	湘南ベルマーレ

問 FC水戸ホーリーホック ☎029(212)7700

詳しくは

「観光帆引き船」特別操業



白い大きな帆で風をとらえて進む帆引き船。明治13年、佐賀村(現在のかすみがうら市)の漁師折本良平により考案され、明治から昭和40年代まで霞ヶ浦、北浦で帆引き網漁業に用いられてきました。

霞ヶ浦の原風景とも言える「帆引き船」。今回の特別操業では、5艘の帆引き船が霞ヶ浦湖心に集まります。筑波山を背景に、白い帆が夕日を浴びてオレンジ色に染まる様子は、とてもきれいです。天候が良ければ、富士山も望むことができます。

日時: 11月21日(土)・22日(日)・23日(月・祝) 15:30~(約1時間半乗船)

※通常営業は12月6日(日)までの土・日・祝日



問 行方市観光協会 ☎0299-55-1221

詳しくは